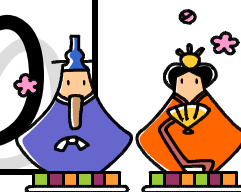


梅田中学校だより
令和8年 2月26日
校長 柴田佳世子

梅の香り



令和7年度 学校評価アンケート集計結果

先週、PTAの皆様がプランターに色とりどりの花を植えてくださいました。11月に植えていただいたチューリップは芽を見せ始めています。寒さを乗り越え育っていく様子を見てみると、生徒が成長していく姿と重なり、愛おしい気持ちになります。



年末に実施した学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度の学校評価アンケートは、生徒調査15項目、保護者調査17項目で実施しました。集計結果一覧を見ると肯定的な回答80%以上の項目が生徒調査で13項目、保護者調査で11項目、69%以下の項目が生徒調査2項目、保護者調査で1項目ありました。全ての内容を書けることは出来ませんので、一部を紹介いたします。

・生徒理解や教育相談に関する調査項目及び授業づくりや多様な学習の場の設定に関する調査項目では、肯定的な生徒の回答は昨年度と比較していずれも5%以上増加しており、95%以上となっています。また保護者の肯定的な回答も昨年度と比較して増加しており、約8割となっています。保護者調査の学校と家庭の連携に関する項目でも85%以上の肯定的な回答を得ており、生徒、保護者の皆さんとの日頃からの信頼関係づくりがある程度評価されていると感じています。生徒理解、信頼関係の構築は、全ての教育活動の基盤となるため、現状に甘んじることなく、相談しやすい人間関係づくりに取り組み、生徒達の心の安定を図り、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。

・生徒調査「安心安全な居場所になっていますか」「いじめ防止やいじめがあったときの対応に真剣に取り組んでいますか」「梅田中学校に入学して良かったと思いますか」の項目では、肯定的な回答は、9割を超えていますが、生徒理解に関する調査項目に比べ数%低くなっています。学校生活に不安を抱えている生徒が一定数いることを真摯に受けとめ、いじめの早期発見、早期対応とともに、いじめが起きにくい環境づくりやお互いを認め合う心の教育にも取り組んでいきたいと思ひます。

・「わかる授業、参加しやすい授業」「多様な学力を育成するための授業の工夫」等、学習に関する調査項目については、この数年肯定的な回答が数%ずつですが増加傾向にあり、今年は約9割となっています。生徒の皆さんが学習に関心を持ち、意欲的に取り組んでいることがうかがえます。今後も、知識技能の習得だけでなく思考力の育成も意識した授業づくりに努めてまいります。

・保護者評価は、多くの調査項目で肯定的な回答が8割前後となっています。お子さんの姿を通して、保護者の皆さまに安心していただけるよう、お子さんの活動や学校の様子をご覧いただく機会をさらに設定したり、学校の様子を発信したりするなど取り組んでいきたいと思ひます。



学校教育目標「豊かな人間性とたくましい生活力をもった生徒の育成～ひとりになれる（主体性・自律）ひとつになれる（共生・協働）～」のもと、生徒の心に丁寧に寄り添い、さらなる成長を目指して、今後も教育活動に励んでまいります。最後になりましたが、保護者の皆様には令和7年度の本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことを、心より感謝いたします。